

ティーチング・ポートフォリオ

大学名 人間総合科学大学

所 属 人間科学部

ヘルスフードサイエンス学科

名 前 秋山 佳代

作成日 2023年9月11日

1. 責務 (何を行っているか、何を果たしているか)

主に栄養士免許必修科目を担当し、栄養士として必要不可欠な知識および能力を獲得できるよう指導しています(栄養指導論Ⅰ・Ⅱ、臨床栄養学概論、臨床栄養学実習、栄養指導実習、ライフステージ栄養学、公衆栄養学、給食経営管理実習(校外実習))。

「入学前教育」では入学後にスムーズに学修を進めることができるよう基礎学力および文章力を確認するための取り組みを行っています。「コミュニケーション演習」(1年次必修科目)では、特に上級学年と交流する時間を設け、進路を考えるための一助としています。「食の科学」(1年次必修科目)では、料理コンテストに応募するための指導を行い、レシピ開発に興味のある学生に楽しく取り組むことができるよう支援しています。

また、学生委員として、学生が問題なく大学生活を過ごせるための支援を行い、特に大学祭の準備から学生の指導を行い、大学生活を楽しむとともに学生の成長を促すことに努めています。

2. 理念 (教育に対する考え方)

「食」について興味のある方たちは、ご自身の食生活や栄養についても関心をもつ方が多いと思います。本学では、食に関する様々な情報について正しく獲得する方法を学ぶことができます。そのなかでも栄養士免許取得に必要な知識や能力をつけるための指導を大切にしています。また、単に大学で学んだ知識を増やすだけでなく、ご自身や周囲の方に対して実践することが重要です。4年間で自身の栄養管理がしっかりできる「食」の専門家になることを目指すための支援に努めたいと思います。

3. 方法 (教育方法において大切にしていること)

ヘルスフードサイエンス学科では、「健康で豊かに暮らすことができる社会を創造できる人材の養成」をディプロマポリシーとしています。健康な生活を送るためには、まずは「食」と「栄養」について知識を得ることが重要となります。「ライフステージ栄養学」で全ての世代にとって必要な栄養管理について学び、栄養士が「栄養指導」を通して周囲の人々の健康増進に携わることが、本学科のディプロマポリシーに通じることだと考えられます。そのために、教科書だけではわからないことを様々な媒体を授業内で活用することで、将来なりたい自分のイメージをもち、そのために今現在の学修のモチベーションを上げるような工夫を行っています。人間科学部の教育研究上の目的である「社会の発展に貢献できる人材」を一人でも多く社会で活躍されることを期待しています。

4. 成果（学生さんからの評価に対して、学生さんの学修成果について）

講義科目（栄養指導論Ⅱ・ライフステージ栄養学・臨床栄養学概論・公衆栄養学、栄養指導論Ⅰ）で心掛けていることは、とにかく授業内容をわかりやすくするためにイラストや写真等を配置しました。授業アンケートでは「スライドがわかりやすくメモを取りやすかった」と意見があり、工夫したことが学生のみなさんに伝わり安心しました。また、授業のはじめの時間を使って、復習問題を毎回実施しました。アンケートにも、「確認問題があり復習ができてよかった」とコメントがあり、復習方法として成果があったと思います。

5. 目標（教育活動の中短期目標と達成時期）

栄養士免許必修科目については、特に初期の指導が重要だと考えています。上級学年になっても栄養士としての基礎知識が欠如している学生が一部にみられることから、全員が基礎知識を身につけられるよう復習や確認テストを適宜取り入れて指導するよう努めます。

今後は、栄養士として栄養の専門性の高いレシピ開発に取り組めるよう、栄養士免許のための学修を応用できる栄養士養成を目指したいと思います。

* 表紙を含め、全体として、3～10ページ程度とします。

【添付資料】

- * TP の記載内容を客観的に示すためのエビデンスとなる資料項目を箇条書きで列挙ください。（シラバス、開発教材、学生アンケート等、特に特徴的なものを列挙し、必要に応じて、すぐに確認できるようにしておきます。）

シラバス

https://syllabus.human.ac.jp/syllabus/list.php?year_choose=2023&data_num=01&prefix=hf

アンケート集計結果

<https://www.uhasweb.human.ac.jp/tgk/campus/Ce/CeManagement/3>